

# 校内研だより



令和4年12月23日(金)  
研究推進部  
No.23

## 1 研究紀要について

### (1) 学年ページの構成

- ① 指導案
- ② 校内研だより（研究授業後のもの）
- ③ 協議会記録
- ④ 成果と課題

※成果と課題は、学年ごとに話し合い、単元全体の成果と課題を記載する。

※成果と課題のページに、単元で使用したワークシートや子供の様子が分かる写真等を載せる。

### (2) データの保存場所

研究推進 →R4 →14 研究紀要 →学年ページ

**原稿締め切り** 令和5年1月31日(火)

☆14 研究紀要のフォルダに、協議会記録、研究授業の写真のデータがあります。作成の際にご活用ください。

## 2 学校評価について

☆ご意見をありがとうございました。来年度につながるように改善していきます！

☆研究授業の日程につきましては、講師の先生の予定と合わせて、確定版を示させていただきます。

○9月前半…2年生研究授業 9月後半…1年生研究授業 1月23日(火)…梅の実研究授業

○2月13日(火)…校内研究会 20日(水)…校内研究会(振り返りと次年度へ向けて)

## 3 その他

**☆実践が終わった学年から研究紀要の作成をお願いします。**

☆振り返りについて学年で話してみてください。

☆ペーパーレス活動にご協力をお願いします。

☆ 27日(火) すきかつ(9:30~10:30)

中橋先生講演(10:40~12:10)

☆ 1月 5日(木) すきかつ(14:00~15:00)

☆ 12日(木) 校内指導案検討(3年生)

☆ 27日(金) 校内研究会⑨(研究授業⑦3年生) **研究だより⑭**

忙しい毎日ですが、たくさんのところでご協力いただきありがとうございました。各学年の実態に合わせて学習活動や振り返りの問いを検討していただいたのが、一番の成果だと思います。また、都小社研関係や、社会科には関係のない時間の中で、本校の強みがよく見えた一年でした。他校から来られた先生方は口々に、本校の研究内容や協力体制を羨ましがっていました。一人一人がアンテナを高くしていただきながら、対話を中心に進めることができているのがいいのかな、と個人的に思っています。以前話をさせていただきましたが、「授業(業を授かる)」から「学習(学んで習う)」に比重をかけていけると、今、求められている「学び続けられる教師」になれると思います。ご自身のペースで、短い冬休みですが、研鑽を続けてください。僕も、気になった雑誌があったので、一冊ぐらいいは読もうと思います。

来年は、全国大会がありますが、そこがゴールではありません。まずは、今年度の学びをしっかりと積み重ねていけるようにしましょう。来年もどうぞよろしくをお願いします。

(すきかつに参加できそうな方は一緒にリフレクションしましょう!)